

呉自社商品開発推進研究会

カキ生産グループ

平成26年5月21日

発表者

エヌケイクラフト

富永代表

グループ員紹介

1) グループリーダー 中野水産 中野代表
 サブリーダー エヌケイクラフト 富永代表

2) 参加企業：合計20社

①参加漁業組合員：6漁協

安芸津漁協、安浦漁協、阿賀漁協、音戸漁協、
倉橋島漁協、内能美漁協

②その他漁業関連・ものづくり企業、デザイナー他

3) オブザーバー

広島大学 生物圏科学研究科 羽倉教授

広島県海洋水産センター 赤繁所長

(財)くれ産業振興センター コーディネーター 濱田高義

平成25年度活動内容

具体的実施内容

- 1) 剥き身牡蠣の新規凍結技術開発研究・成果発表会
- 2) プラスティック製のセル製プレート実験結果
- 3) 講演会：
 - ①牡蠣生産の現状と課題
 - ②剥き身牡蠣の消費期限延長研究成果報告
 - ③閉鎖海域の浄化法の検討
- 4) かき生産グループによるKIT21会員への直販開始
- 5) 会員視察：クニヒロ(株)、(株)ファームスズキ

1) 剥き身牡蠣の新規凍結技術開発:

高田水産/広大羽倉教授

(くれ産業振興センター:産学スタートアップ研究補助金の継続研究実施)

1-1) 冷凍学会発表 * 広大羽倉教授(H25年8月)

“水分制御法による生牡蠣の冷凍保存とその評価”



剥き身冷凍牡蠣の配列作業例



剥き身牡蠣保存前

1-2) 羽倉教授の講演会開催(H25年11月 大和ミュージアム)

剥き身の冷凍保存研究結果講演会



2) プラスティック製のセル製プレート実験結果 (エヌケイクラフト・中野水産)



帆立貝用



新プラスチック



H25年4月



**H26年4月成長状況(1年後)結果:成長速度は現状
ではホタテ貝と同等**

3)講演会：牡蠣生産の現状と課題(H25年6月 ビューポート) 広島県立海洋水産センター 赤繁所長



4)講演会：剥き身牡蠣の消費期限延長研究成果報告 (H25年9月:ビューポート) 広島県立海洋水産センター 平田副部長

5)話題提供；閉鎖海域の浄化法の検討 (H25年9月:ビューポート) くれ産業振興センター 好満常務

6)かき生産グループによるKIT21会員への直販開始 (H26年1月)

販売時期 平成26年2月～3月末まで 添付資料 1参照

7)牡蠣冷凍設備視察:クニヒロ(株)福山工場 (H25年8月23日)

8)養殖牡蠣の生産現場視察:(株)ファームスズキ (大崎上島) (H25年8月24日)



平成26年度の具体的検討実施予定項目

- 1) 牡蠣ノロウイルス対策研究・検討 : 広大/中野水産
- 2) 早期身入り牡蠣 : 海洋水産センター
- 3) 牡蠣生産者への要望懇談会 : しお家料理長
- 4) 生産現場視察 : 牡蠣センター
- 5) 冷凍牡蠣の保存研究 : 広大羽倉教授
- 6) その他: 生産性、衛生、品質管理等の向上検討

平成25年度 まとめ

1)

2)

3)

4)

平成26年度 活動方針

- 1) 早期身入り牡蠣：海洋水産センター 平田副部長講演会
- 2) しおや料理長 牡蠣生産者への要望懇談会
- 3) 視察：牡蠣センター
- 4) 冷凍牡蠣の保存研究：広大羽倉教授
- 5) ノロウイルス対策検討